

1液架橋型強力サビ転換剤 (水性)

RUBIGONE EX 強力サビ転換剤 ルビゴン EX

強力サビ転換剤ルビゴン EX は、新開発の常温架橋技術により赤サビを安定な黒色不動態膜に転換し、長期間サビの進行を防ぎます。これによりサンドブラストや研磨材等によるサビ取りの手間が省け、大幅な作業の効率改善が可能です。

特長

・サビ転換力が強力

サビと反応して効率よく安定な黒色不動態皮膜に転換し、サビの進行を防ぎます。

・新開発の常温架橋技術

新架橋技術により鉄面に強固に密着し、耐水性、耐腐食性の優れた皮膜を形成することができます。
(多種の反応基を持つ特殊高性能サビ転換剤)

・環境配慮型塗料

シンナー等の臭いもない、水性 1 液タイプで非常に塗り易く、取り扱いも簡単です。

・上塗りに各種塗料を使用可能

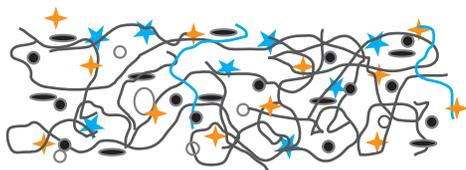
上塗りには溶剤型塗料、水性塗料などの塗装が可能で上塗り塗料を選びません。

・高圧水洗による下地処理が可能 (鉄部が湿っていても塗装が可能です)

用途

- 屋内外の未塗装の鉄部、鉄製品の防錆 ●門扉 ●立体駐車場 ●鉄骨階段 ●トタン屋根 ●フェンス
- 農機具 ●スチール製品 ●自動車 ●オートバイ ●車両シャーシ部 ●ケレン作業が困難な場所

ルビゴン EX の架橋塗膜構造



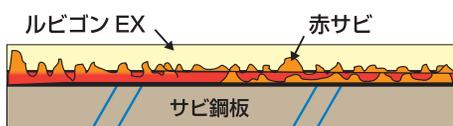
- ★ 反応基 A
- ✦ 反応基 B
- 反応基 C
- 反応基 D

反応工程

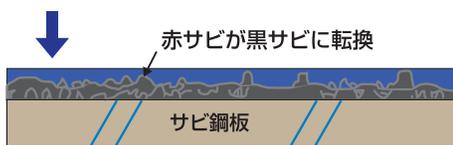
- ①ポリフェノール誘導体の強力な還元力で赤サビを安定な黒サビに転換
- ②同時に反応基塗膜中で架橋反応を起こし、強固な耐久膜を形成

塩水噴霧試験 (JIS Z-2371)

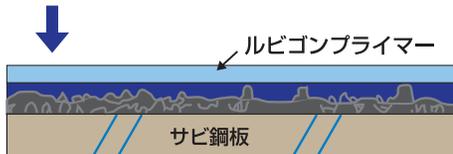
ルビゴン EX のサビ転換



- ①赤サビにルビゴン EX を無塗装で塗装



- ②ルビゴン EX とサビ鋼板が化学反応し安定な一体化架橋塗膜を形成



- ③ルビゴンプライマーを塗布

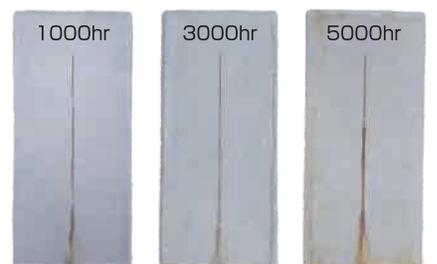
塗板作成工程

(サビ取りせず、そのまま塗装)



塩水噴霧試験結果

1000hr~5000hr 異常なし



製品概要

- 種類：合成樹脂系サビ転換剤（水性）
- 成分：合成樹脂（シリコンアクリル樹脂）、特殊防錆剤、添加剤、水

項目	規格値
色相	乳灰色
pH	2.0以上
乾燥時間 (hr)	夏季 1～2時間 冬季 3～4時間
塗布量	150～220g/m ² /回
塗装回数	1～2回
塗り重ね間隔 (20℃)	3～4時間
消防法分類	非危険物

品質性能

試験項目	結果	試験方法
容器の中での状態	◎	JISK5600-1-1の4.1.2a)
塗装作業性	◎	JISK5600-1-1の4.2
サビ転換力	◎	サビ面に塗装し黒色サビ転換の程度を観察
塗膜の外観	◎ 黒色	JISK5600-1-1の4.4
密着性	◎	JISK5600-5-6、冷間圧延サビ鋼板
耐水性	◎ 168時間 異常なし	JISK5600-6-1の7.4、ガラス板
耐塩水噴霧性	◎ 5000時間 異常なし	JISK5600-7-1の7.4、冷間圧延サビ鋼板 ルビゴンプライマー

■施工方法

- ・劣化塗膜・ゴミ・ホコリ・油分等はきれいに除去して下さい。
- ・夏季塗装面が高温になり乾燥が早すぎて塗りにくい場合は5～10%薄めて下さい。また塗装面は事前に水をかけるなどして温度を下げて下さい。この際少し湿った状態でも塗装できます。
- ・ルビゴン EX は底から十分に攪拌してから塗布します。
- ・サビ転換が不十分な場合は、さらに塗り重ねて下さい。

■注意事項

- ・気温 5℃以下、湿度 85% 以上の場合は塗装を行わないで下さい。
- ・通気性の悪い所や湿度が高い状態での塗装は、乾燥不良、液だれ、ツヤ引けの原因になりますのでご注意下さい。
- ・低温時または高湿時、下地のサビ状態によっては、シワやクラックを起こすことがありますのでご注意下さい。
- ・ルビゴン EX は原則として溶剤型塗料または水性塗料を上塗りして下さい。

■容量

1kg・4kg・16kg